

## QSセンサーモジュールとQS本体及びワイヤレス人感センサーの設定方法

まず QS センサーモジュールと QS 本体、人感センサーの関連付けをします。

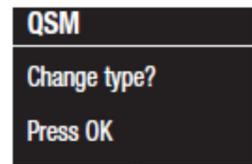
1. QSセンサーモジュールのプログラムボタンを長押しします。  
→ ピーと1回音が鳴ります。(図1)

(図1)



2. QSのディスプレイに QSM Change type Press OK と出ます。(図2)

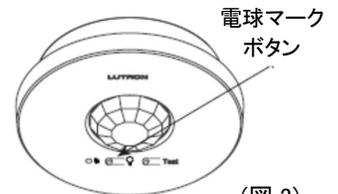
(図2)



3. 関連付ける人感センサーの左ボタン(電球マーク)を長押しします。  
(図3)

- 人感センサーが赤く点滅し、
- QSセンサーモジュールがピーピーピーと3回鳴ります。

- \* 人感センサーが複数台ある場合は全てに同じ作業をしてください。
- \* 関連付けできる人感センサーの数は、QS センサーモジュール 1 台につき最大 3 台、システム合計で 10 台までとなります。



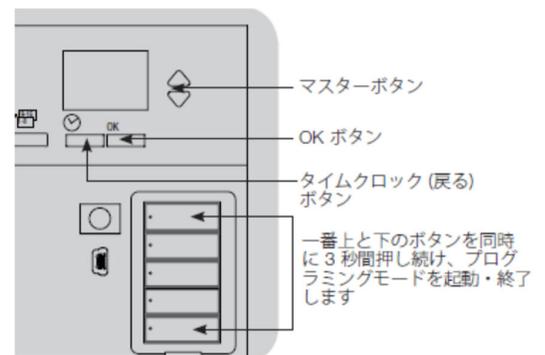
(図3)

4. 最後に QS センサーモジュールのプログラムボタンを長押しして下さい。(図1)  
→ QSセンサーモジュールがピーと1回鳴ります。

これで QS センサーモジュールと QS 本体、人感センサーの関連付けができました。  
次に QS を設定します。

5. QS 本体右下の一番上と下のボタンを同時に3秒押し続け、プログラミングモードを起動します。  
(図4)

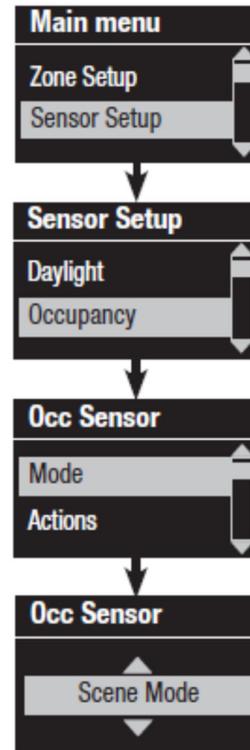
→ ボタンの LED が順番に循環点滅を始めます



(図 4)

6. QS のディスプレイの表示を確認して、下記のように選択します。  
(図 5)

- Main menu → Sensor Setup を選択 → OK
- Sensor Setup → Occupancy を選択 → OK
- Occ Sensor → Mode を選択 → OK
- Scene Mode または Zone Mode を選択 → OK  
→ ディスプレイに Saved と出る

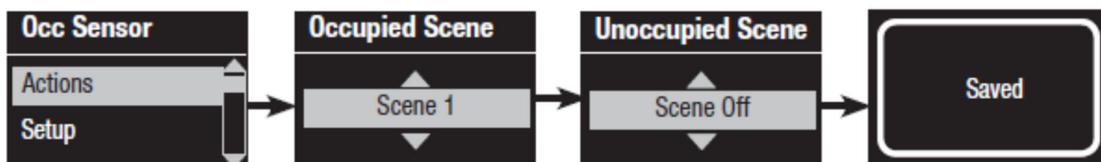


(図 5)

こちらでは、例として Scene Mode を選択 → OK すると、  
ディスプレイに Saved と出て Occ Sensor のトップ画面に戻ります。

7. Occ Sensor のトップ画面で、

- Actions を選択 → OK
- Occupied(人がいる時)を選択 → OK  
→ 人感センサーが反応した時に再現したいシーンを選択  
→ OK
- その後、
- Unoccupied(人がいない時)を選択 → OK  
→ 人感センサーの反応が終了した時に再現したいシーンを選択  
→ OK
- ディスプレイに Saved と出る (図 6)



(図 6)

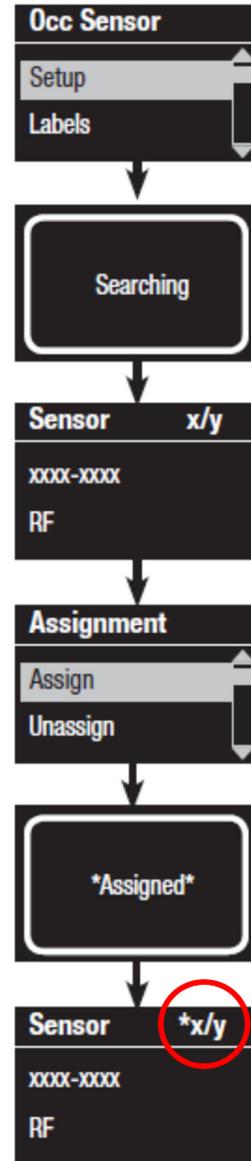
8. Occ Sensor のトップ画面で、

- ・Setup を選択 → OK →ディスプレイに Searching と出る
- 現在関連付けされているデバイス(センサー等)が表示されているのを確認
- OK
- Assign(関連付ける)または Unassign(関連付けを解除する)を選択
- OK
- 関連付けが完了すると、そのページにはアスタリスクマークがつきます。(図 7)

\* QSセンサーモジュールは「CCI」、人感センサーは「シリアルナンバー(バーコードの番号)」の表記で表示されます。

\* 複数台のセンサーがある場合は 1/3、2/3、3/3 などのようにページが分かれるので、ひとつひとつアサインして行きます。

8. QS 本体右下の一番上と下のボタンを同時に 3 秒押し続け、プログラミングモードを終了すると設定完了です。



(図 7)

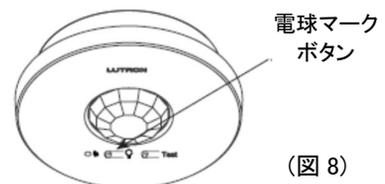
設定ができているかを確認します。(テスト)

9. 関連付ける人感センサーの左ボタン(電球マーク)を一回押します。(図 8)

→ 全点灯出来たら OK

人感センサーの左ボタンをもう一回押します。

→ 全消灯出来たら OK



(図 8)

=== E N D ===

## ワイヤレス人感センサーの Timeout 時間の変更方法

\* 出荷時、人感センサーの Timeout 時間は 15 分に設定されています。  
テストの際は Timeout 時間を 1 分に設定すると効率的です。

・人感センサーの裏面のフタを開けるとボタンが 3 つあります。  
(図 9)

## 【初回】

一番右のボタンを 10 秒ほど長押しすると、3 つの LED が全て点滅を始めます (Timeout 時間 1 分が選択されている状態)

→ 一旦手を離し、再度ボタンを長押しすることで Timeout 時間は 1 分で確定されます。

## 【2 回目以降】

一番右のボタンを長押しすると、現在設定されている Timeout 時間の LED が点灯します

→ ボタンを一回押すごとに Timeout 時間を 5 分・15 分・30 分・1 分 (全ての LED が点滅) と選択できます。

→ 希望の Timeout 時間のところでボタンを長押しすると確定されます。

(図 9)

右のボタン



Auto-On 自動オン	Activity 検知レベル	Timeout タイムアウト時間	
Enabled 設定有効	人	30 min 30分	○
LowLight 低外光時	人	15 min 15分	○
Disabled 設定無効	人	5 min 5分	○

3 つの LED 全てが点滅している時 Timeout 時間は 1 分が選択されています